

株式会社アイペック

所在地：富山県富山市 設立：1976年 資本金：3,000万円 従業員数：77名

事業概要：構造物や社会インフラの非破壊検査・調査・診断、センサーを活用した常時モニタリングシステムなどのIoT開発



代表取締役
東出 悦子

「スマートムーブ」や「自己啓発支援」などの 各種制度が働きやすさと働きがいを両立

取組の内容

- 市外に居住する社員もいる中、遠方の現場作業の前後（出退勤時）に本社に来なければならないことにより時間外勤務が多く、社員の時間的・身体的負担が生じていた。そこで、社員が生き生きと長く、働きがいを持って働ける環境を目指し、2020年頃から職場環境の改革に着手。
- 個人の時間を大切にしたいとの思いから、フレックス勤務制度とともに、**自宅と現場間の直行・直帰を推奨する「スマートムーブ制度」を導入**。直行・直帰を実施した場合、距離に応じて手当を支給。社員は、**直行・直帰によって移動時間を短縮し、その分の時間を家族との団らんや自己啓発などに充てている**。
- 「自己啓発支援制度」として、毎週水曜日の「自己啓発支援タイム」に個人で自習を行った社員、その他の時間に複数で勉強会をした社員へ手当を支給**。制度の対象は、技術部門の社員だけでなく事務部門の社員も含まれる。資格手当も完備。
- 2019年の社屋新設にあたり、各部門の社員からなる新社屋プロジェクトメンバーにより職場環境のあり方を対話しながら検討。**フリーアドレス制を採用したほか、各種業務のデジタル化も推進**。

取組の効果

- スマートムーブ制度により、社員の個人の時間がより大切にされる働きやすい職場環境となった。また、結果的に時間外労働による人件費や燃料費も削減され、財務面でもプラスになった。
- 自己啓発の支援により、**社員の資格受験数は5倍に増え、合格率も10%以上向上**。また、**事務部門の社員も技能資格を取得し、多能工化した**。
- 社員のスキルアップにより顧客サービスの質が向上しただけでなく、**社員の成長が働きがいにもつながった**。
- 社員が働きやすく働きがいを感ぜられる職場環境となり、**改革実施前と比べて離職率が大幅に低下**。